

令和5年度「青森県雪崩防災教室」

※青森県河川砂防課砂防グループ※

青森県では12月1日から12月7日までの「雪崩防災週間」に、雪崩災害に対する基礎知識の習得と防災意識の向上を図る目的で、平成8年度から県内の小学生を対象に雪崩防災教室を開催しています。

令和5年度は12月5日（火）に佐井村立佐井小学校で開催しました。下北地域県民局地域整備部の職員が講師となり、映像やパワーポイントで、雪崩災害の恐ろしさ、雪崩の基礎知識やその対策、佐井小学校周辺の雪崩危険箇所について説明しました。

また、下北管内で発生した令和3年度の土砂災害を踏まえ、砂防模型やパワーポイントを用いて、土砂災害の基礎知識を説明しました。

説明後児童からは、「なぜ土砂災害の前ぶれで石が動いたり焦げた匂いがするのか」「災害が起きると町が復旧するのにどのくらいの時間がかかるのか」という質問が挙がりました。

また、「土砂災害や雪崩災害の映像を見て、被害の大きさに驚いた」、「砂防模型実験を通して、対策工を学ぶことができた」などたくさんの感想をいただきました。雪崩、土砂災害について知り、考えていただく良い機会にできたのではないかと感じています。



-- DVD 視聴 --



--- 職員による説明 ---



-- 砂防模型実験 --



-- 感想発表 --